



2014

<http://www.city.sapporo.jp/chuo/>

地域FM番組

「中央区だより」毎週月曜11時30分～  
ラジオカロスサッポロ (FM 78.1 MHz)

編集：中央区市民部総務企画課広聴係  
〒060-8612 札幌市中央区南3条西11丁目  
☎011-205-3216 ㊟011-231-6539



# 地域を守る情熱に満ちた 仲間たち

## 札幌市中央消防団

### 中央区役所関連施設

#### 【市コールセンター ☎ 222-4894】

中央区役所 (南3西11) (代表) ☎ 231-2400  
中央保健センター (南3西11) ☎ 511-7221  
中央区土木センター (北12西23) ☎ 614-5800  
中央清掃事務所 (南30西8) ☎ 581-1153  
中央区民センター (南2西10) ☎ 271-1100  
旭山公園通地区センター (南9西18) ☎ 520-1700

大通公園 (北1西9)  
東北 (北2東2)  
苗穂 (北1東10)  
東 (南2東6)  
豊水 (南8西2)  
西創成 (南5西7)  
曙 (南11西10)

#### まちづくりセンター

☎ 251-6353  
☎ 251-8119  
☎ 261-3669  
☎ 241-1696  
☎ 521-0204  
☎ 521-2384  
☎ 511-0116

山鼻 (南23西10)  
幌西 (南11西14)  
西 (南6西13)  
南円山 (南9西21)  
円山 (北1西23)  
桑園 (北7西15)  
宮の森 (宮の森2-11)

☎ 511-6371  
☎ 561-3256  
☎ 561-7124  
☎ 561-2472  
☎ 611-3367  
☎ 621-3405  
☎ 644-8760

----- 中央区役所の主な課・係 (8時45分～17時15分 (土・日曜、祝・休日、年末年始を除く)) -----

#### 総務企画課

庶務係 ☎ 205-3205  
地域安全担当 ☎ 205-3205  
選挙係 ☎ 205-3206  
広聴係 ☎ 205-3216  
地域振興課 ☎ 205-3221  
統計担当係 ☎ 205-3222

#### 戸籍住民課

戸籍係 ☎ 205-3232  
住民記録係 ☎ 205-3238  
保健福祉課  
地域福祉係 ☎ 205-3301  
福祉助成係 ☎ 205-3302  
給付事務係 ☎ 205-3303

#### 福祉支援係

☎ 205-3304  
保健支援係 ☎ 205-3305  
健康・子ども課  
(保健センター内) ☎ 511-7221  
保護課  
相談担当係 ☎ 205-3274

#### 保険年金課

給付係 ☎ 205-3341  
保険係 ☎ 205-3342  
収納・二係 ☎ 205-3343  
年金係 ☎ 205-3344

市税に関するお問い合わせは **中央市税事務所** (北2東4 サッポロファクトリー2条館4階) へ

#### 納税課

市税証明・口座振替 ☎ 211-3912  
法人の収納担当 ☎ 211-3074  
納税相談担当 ☎ 211-3913

#### 市民税課

個人の  
市・道民税担当 ☎ 211-3914  
特別徴収担当 ☎ 211-3075

#### 諸税課

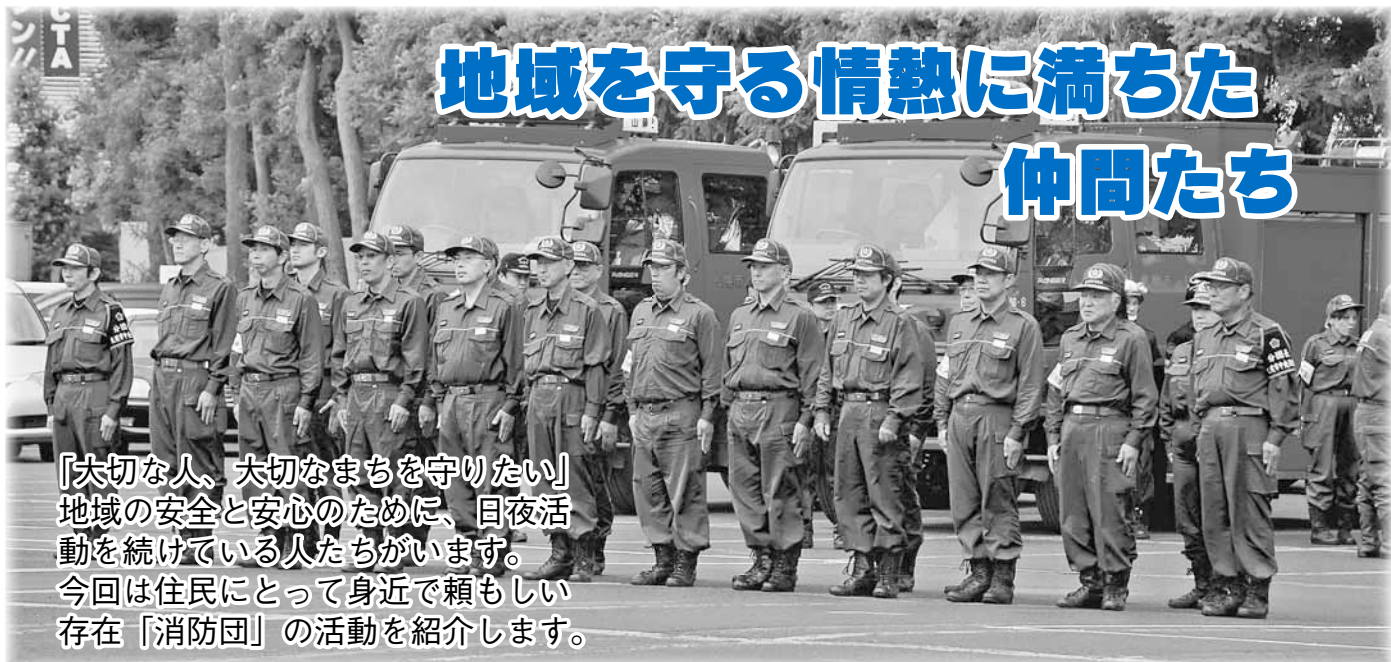
法人市民税担当 ☎ 211-3071  
事業所税担当 ☎ 211-3073  
軽自動車税担当 ☎ 211-3076

#### 固定資産税課

土地担当 ☎ 211-3917  
家屋担当 ☎ 211-3918  
償却資産担当 ☎ 211-3079



# 地域を守る情熱に満ちた 仲間たち



「大切な人、大切なまちを守りたい」  
地域の安全と安心のために、日夜活  
動を続けている人たちがいます。  
今回は住民にとって身近で頼もしい  
存在「消防団」の活動を紹介します。

## 地域防災のリーダー 消防団

### ■消防団ってなあに？

消防団は、火災をはじめとした災害発生時における消火活動や救助・救出活動などを行う非常備の消防機関です。消防団員の多くは普段本業の仕事を持っていますが、災害が発生すると消防署と協力して、その防ぎよ活動に当たります。現在の中央消防団は、13の分団、242人の消防団員で構成されています。



▲防災訓練での地域住民との消防リレー

### ■普段はどんな活動をしているの？

災害時の消火、救助活動のほか、災害を起こさないための防火・減災啓発活動、あらゆる事態を想定した訓練などを行っています。定期的に関催されている地域の防災訓練にも参加し、応急手当ての普及指導や広報活動を行うなど、住民と一体となって、地域の安全を守るための活動をしています。



▲豊平川での小型ポンプ取扱訓練



▲消防総合訓練大会では日ごろの訓練の成果を競います



▲はしご車搭乗体験

▲子どもたちはポンプ車の説明に興味津々



### 地域での街頭啓発を行っています！

消防団では、地域のイベントや少年消防クラブとの交流の場などで、住民に日ごろの活動内容を紹介するとともに、防災意識の大切さを呼び掛けています。円山動物園での火災予防運動では、札幌市消防局のマスコットキャラクター「リスキュー」も登場し、広く市民へPRしました。



▲円山動物園での街頭啓発



▲防災意識についてのアンケート調査も



# 多くの人に消防団のことを知ってもらいたい



とがし えいこ  
富樫 英子さん

平成21年に幌西分団へ入団。普段は特別養護老人ホームで勤務しながら、消防団の活動を続けています。

## 入団したきっかけを教えてください

日ごろから「地域のために何か役に立てることはないだろうか」と考えていました。そんな時消防団の存在を知り、今のうちにたくさんの知識を身に付け、できるだけ多くの人に伝えたいという思いを強く感じてすぐに入団を決意しました。

## 日々の活動から何を感じますか

いざというときに人の役に立てるとするのは魅力的なことですし、普段の仕事も含めて意欲が高まるような気がします。活動を通じて、団員や地域の方と関わりを持つことも大きな刺激になっています。

## 今後の活動について聞かせてください

もっと幅広い年代に防災についての興味を持ってもらえるような工夫をしていきたいです。少年消防クラブとの交流や親子で参加できるイベントの開催など、啓発活動には特に力を入れていきたいですね。



▲富樫さんの所属する幌西分団を中心とした消防団の仲間たち



▲住民への応急手当指導のため地道な訓練を続けています



さいとう まちこ  
斉藤 眞智子さん

## 今も変わらぬ地域への声掛けと見守り

全国で火災により亡くなる人の半数以上が65歳以上の高齢者です。しかし、日ごろから防火への心掛けをしておくことで、未然に防げる火災が多いことも事実です。そこで、消防団では高齢者世帯を中心に住宅防火訪問を行い、火災警報器の普及活動や火元となりやすいこんろやストーブの取り扱いについて注意を促すなど、防火意識の向上を図っています。この日訪問を受けた斉藤さんは、「消防団にはお互い顔を知っている人もいて、来てもらうだけで安心しますね。防火について見直すよいきっかけになります。これからも地域を回って、一人暮らしの高齢者や交流の薄い世帯に声を掛けてほしいです」と話していました。

# あなたの熱意とチカラを『今』消防団に!

## 中央消防団の役割とは

中央区は、都市機能と山河が共生する特性のある地域であり、建物火災、山火事や風水害などあらゆる災害が想定されます。このような災害が起こった時、自分が暮らしている地域の地形や道路などを把握している消防団だからこそすぐに駆け付け、住民の避難誘導など被害を最小限にとどめるための活動を行うことができます。

## 消防団の活動にご協力ください

私たち消防団員の多くが、普段自分たちの仕事を持ちながら「いざ」というときに備え、さまざまな活動を続けています。中央消防団ではこれからも区民の安全を確保し、安心を届けるため、あなたの熱意と力を「今」必要としています。地域防災のリーダーであるという誇りを胸に、私たちと一緒に自分たちのまちを守りましょう。



おいしばし じゅんぞう  
大石橋 順三 中央消防団長

## 消防団員を募集しています

記事の内容および消防団についてのお問い合わせ先  
中央消防署予防課 ☎215-2120



# 情報 オアシス

区役所関連施設の電話番号は、区民のページ「ちゅうおう」中央1ページをご覧ください。

9月11日からの内容です

消すまでは 心の警報

ONのまま

## 中央区の人口と世帯数

平成26年8月1日現在

人口 233,097人  
(前月比+528)

男 105,424人  
女 127,673人

世帯数 130,453世帯  
(前月比+314)

## 交通事故発生件数

(概数)

	発生件数	死者数	傷者数
中央区	666 (-88)	1 (-3)	761 (-85)
札幌市	3,443 (-510)	12 (0)	3,919 (-550)

※平成26年累計・8月19日現在。  
( ) は前年比

## ふらっとホーム2014 in中央区

住みよいまちづくりに向けて、区民と市長が意見交換を行います。

傍聴は自由です(発言は事前に抽選で決定した方のみです)。

※手話通訳あり。

▽日時 10月4日(土)10時~12時。

▽会場 中央図書館3階研修室A(南22西13)。

☎(205) 3216

〔詳細〕 総務企画課広聴係

## 中央区みんなの講演会

男女共同参画社会実現への啓発活動として、講演会を開催します。

▽内容 第一部II講演「学び続けることの大切さ―生涯学習社会を生き抜く―」(講師…札幌大谷大学社会学部学部長)

▽日時 9月24日(水)12時開演(11時30分開場)。

▽会場 札幌市教育文化会館小ホール(北1西13)。

▽定員・費用 360人・無料。

▽申込 中央区地域振興課、総務企画課広聴係、区内各まちづくりセンターで入場整理券付チラシを配布中。

※会場が満員の場合は、入場をお断りすることがあります。

▽日時 9月27日(土)10時30分~12時。

▽定員・費用 15人・300円(コーヒー代含む)。

①②共通

▽会場 旭山記念公園(界川4)内「森の家」。

▽申込 左記まで電話で。先着順。

〔申込詳細〕 旭山記念公園管理事務所 ☎(200) 0311

※金~月曜の10時~16時。火~木曜は札幌市公園緑化協会 ☎(211) 2579へ。

## 旭山記念公園からのお知らせ

①家庭でできる!堆肥作り

▽内容 落ち葉や生ごみを使った、家庭でもできる堆肥作りの講習会です。

▽日時 9月13日(土)10時30分

〔詳細〕 地域振興課地域活動担当 ☎(205) 3221

国民健康保険料の納付相談について

9月30日(火)は平成26年度国民健康保険料第4期分の納期限です。お忘れのないよう納付願います。

なお、保険料を納付できない特別な事情がある方は、納付相談にお越しください。

〔詳細〕 保険年金課収納一・二係 ☎(205) 3343

## 雑がみの出し方について

「雑がみ」を紙袋に入れて出すと、中身の確認ができません。ため、収集・選別作業に支障をきたす場合があります。収集作業員の安全確保と作業効率の向上のため、透明・半透明の袋に入れて出してください。

また、ティッシュペーパーや紙おむつは使用・未使用が収集・選別の段階で区別できないため、「雑がみ」ではなく「燃やせるごみ」(有料)の収集日に出してください。

水ですすいでも汚れが落ちない食品容器などの紙も「燃やせるごみ」となります。

〔詳細〕 中央清掃事務所 ☎(581) 1153



## 中央区土木センターからのお知らせ

中央図書館前横断歩道橋(南22西13)の撤去工事を行います。工事に伴い、車両通行止めを行う場合がありますので、ご注意ください。

▽工事期間 9月上旬~10月中旬(予定)。

〔詳細〕 維持管理課工事担当 ☎(614) 5800

旭山記念公園からのお知らせ

中央図書館前横断歩道橋(南22西13)の撤去工事を行います。工事に伴い、車両通行止めを行う場合がありますので、ご注意ください。

▽工事期間 9月上旬~10月中旬(予定)。

〔詳細〕 維持管理課工事担当 ☎(614) 5800

生ごみ堆肥化セミナー

▽内容 家庭から排出される生ごみを、段ボール箱の中で堆肥化する方法を説明します。参加者には堆肥化セット(段ボール箱と生ごみ堆肥化基材)を無料で差し上げます。

▽日時 9月25日(木)10時～11時30分。

▽会場 山鼻会館2階集會室(南23西10)。

▽定員・費用 50人・無料。

▽申込 9月24日(水)までに電話(10時～16時。日・祝日を除く)かファクス、Eメール(kitagami@alles.or.jp)や①開催日時・会場名、②氏名、③住所、④電話番号を明記の上、申し込み。先着順。

▽申込詳細 生ごみ堆肥化相談窓口 ☎ FAX (621) 5318

子育てほっと☆たいむ 参加者募集

子育て中の親同士で気軽におしゃべりを楽しみ、ほっと一息ついてみませんか。

▽日時 10月8日(水)、10日(金)の10時～11時30分。2日間1コース。

▽会場 中央保健センター2階(南3西11)。

▽対象 区内在住で、0歳から就学前のお子さんを育てて

いる保護者(懇談中は、お子さんをお預かりします)。

▽定員・費用 10人・無料。

▽申込 9月17日(水)9時から電話で。ファクス不可。先着順。

※多くの方に参加していただくため、年1回の参加でお願いします。

▽申込詳細 健康・子ども課子育て支援係 ☎ FAX (511) 6399

福祉除雪 「地域協力員」の募集

冬期間、高齢や障がいによ

り、自力で住宅(二戸建て)の玄関先の除雪ができない方を支援するため、福祉除雪を行う地域協力員を募集します。

▽対象 区内在住の個人、区内に事務所がある企業・団体。

▽除雪期間 12月1日(月)～平成27年3月25日(水)。

▽活動費 1世帯・ひと冬あたり2万1千円。

※平成27年3月末頃に指定口座に振り込みます。

▽申込 10月6日(月)までに電話かファクス(住所・氏名(名称)・生年月日・連絡先電話

番号、企業・団体などは代表者名も明記の上)で申し込み。※福祉除雪については、全市版26ページをご覧ください。

▽申込詳細 中央区社会福祉協議会 ☎ FAX (281) 6113

FAX (208) 0881



中央区民センターの 休館・一部休室について

中央区民センター(南2西10)は、平成27年2月までの改修工事に伴い下記の通り休館・一部休室となります。

【休館】

休館期間 10月20日(月)～11月19日(水)  
 ※休館期間中の各窓口は8時45分～17時15分の対応(中央区民センターは17時15分以降留守電対応)となります。図書業務は返却ポストによる本の返却のみ行います。閲覧や貸し出し、予約本の受け取りはできません。

【貸室の一部休室】

休室期間	貸室名
10月5日(日)～10月7日(火)	会議室A・B、創造の部屋、視聴覚室
10月8日(水)～10月11日(土)	娯楽室、会議室C、和室、つどいA・B、視聴覚室
11月20日(木)～11月30日(日)	会議室C、和室、つどいA・B、視聴覚室
11月20日(木)～12月10日(水)	1階ロビー

※工事期間中は騒音などでご迷惑をお掛けしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

【詳細】 中央区民センター ☎271-1100  
 中央区民センター図書室 ☎271-1120  
 札幌市子ども会育成連合会中央区支部事務局 ☎271-1096  
 (※10月25日(土)の「こどもの交流の日」は中止となります。)  
 中央区交通安全運動推進委員会事務局 ☎271-1095

「秋の交通安全市民総ぐるみ運動」が9月21日(日)～30日(火)の10日間実施されます。

広告



# けんこうフェスタ2014inちゅうおう

みんなでつながる健康づくり～健康・食・子育て・介護予防～



▲けんこうフェスタキャラクター

歩道のロードヒーティング工事は土木センターへの申請が必要です。工事期間は11月末までです。

**入場無料** (一部事前申し込み、先着制あり)

コーナーもたくさん!

日時:10月4日(土)10時～14時

会場:中央区民センター(南2西10)



くろやなぎまみ  
**黒柳真理さんによる講演会**

テーマ:「人は弱い時にこそ強い」。

時間:13時～14時。

定員:200人。

※事前に申し込みが必要です。

9月11日(木)～25日(木)の8時～21時に市コールセンター(☎222-4894)まで。先着順。

【詳細】健康・子ども課 ☎511-7223

- 子育て** 遊び、手形とりコーナー、絵本の読み聞かせなど
- 食** 野菜計量体験、試食コーナー、食育特別大使Qooとのクイズ大会、手洗いチェック、食中毒に関する展示など
- 癒し** 無料マッサージ体験
- 健康** からだとお口の健康チェック、健康相談、がん予防情報コーナーなど
- 介護予防・福祉** 脳トレーニング、健康体操、こころの健康コーナー、一日元気カフェ
- 屋外行事** ファミリーウォーキング(雨天中止) 大通公園にお出掛け♪ 11時～受付開始、11時30分スタート



©ESPOLADA HOKKAIDO

## 【知ってる?フットサル】

フットサルは、1チーム5人で行うサッカーに似た屋内競技です。

エスポラーダ北海道は、道産子選手が多数を占める北海道生まれのチームで、日本のトップリーグ「Fリーグ」に参戦中です!ゴールシーンも多く、スピード感あふれるフットサルを、ぜひ会場でご観戦ください!

## エスポラーダ北海道 公式戦ご招待!

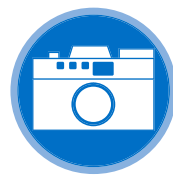
「中央区民応援デー」

札幌を本拠地とするフットサルクラブ「エスポラーダ北海道」のホームゲームに、区内にお住まいの方20組40人(A自由席)をご招待します。  
▽対象試合 エスポラーダ北海道VSバルドラル浦安。  
▽日時 11月1日(土)18時キックオフ(16時30分開場)。  
▽会場 北海きたえーる(豊平区豊平5-11)。  
▽申込方法 往復はがきに観戦希望者(2人1組)の代表者の住所、氏名、年齢、電話番号

番号、宛先(返信はがき)を記入の上、左記へ送付。1組につき1通のみ有効。応募多数の場合は抽選となります。結果などは返信はがきでお知らせします。  
▽申込期限 9月30日(火)。当日消印有効。  
(申込詳細) 〒060-0001 札幌市中央区北1西4-2-2 札幌ノースプラザ6階 エスポラーダ北海道 中央区民応援デー係 ☎(206)4285  
※応募者の個人情報、一般社団法人エスポラーダ北海道スポーツクラブが適切に管理し、抽選および返信はがきの発送以外には使用しません。







## 7/29 あま〜い蜂蜜づくりを体験

太陽ビル（南1西4）の屋上の養蜂場ようほうじょうで夏休みミツバチ体験が行われ、資生館小学校の4～6年生の児童など18人が参加しました。これは、都心部の屋上緑化活動や札幌産蜂蜜を使った商品づくりなどを進めているサッポロ・ミツバチ・プロジェクトの協力により実施されました。

子どもたちは養蜂家の説明を受けながら無数のミツバチがいる巣箱を観察したり、巣を遠心分離器に掛けて採蜜を体験したりした後、ミツバチに関するクイズに挑戦し、知識を深めていました。

▼力いっぱい回します！



▲巣箱を取り出しじっくり観察



## 7/20 40年の歴史に幕

幌平橋付近から一条大橋までの豊平川流域において第40回サッポロ豊平川イカダ下り大会が行われました。1975年に12チーム42人が参加して始まり、札幌の夏の風物詩として市民に愛されてきたこの大会も今回で最後となりました。

好天に恵まれた中、イカダ下り56チーム、チューブ下り26人の総勢244人の参加者は、工夫を凝らした衣装や色とりどりに飾り付けたイカダで登場。段差や急流に悪戦苦闘しながら川を下る姿に、河川敷に集まった観客から大きな拍手や歓声を送られていました。



▲力を合わせて段差をクリア！見せ場です！

## 7/31 夏を満喫！サマーフェスタ

市立札幌大通高等学校（北2西11）グラウンドにおいて地域連携事業サマーフェスタが開催され、親子連れや児童など486人が参加しました。

会場には、水を使った遊びのコーナーやキッズドライブなどの身体を使ったゲームコーナーなど子どもたちを喜ばせる楽しい遊びが用意され、学生や地域のボランティアなど129人が運営に当たりました。

現在開催中の札幌国際芸術祭2014にちなんで「みんなで虹をつくろう」と題し、来場した子どもたちに手形を取ってもらい、虹を形作る、というコーナーも企画され、イベントの最後には見事に作品が完成しました。



▲この日は真夏日。水遊びコーナーは大人気！



▲子どもたちの協力で虹が出来上がりました



▲暑くても子どもたちは元気です

## 8/4 子どもたちの笑顔がいっぱい

旭山公園通地区センター（南9西18）において親子で集まろう！ちびっこサマーランドが開催され、親子連れや児童など約300人が参加しました。

子どもたちは、屋内外に用意された昔あそびや紙のプール、シャボン玉やヨーヨー釣りなどのさまざまな遊びのコーナーを楽しみながら、運営に当たった地元住民や学生などとの交流も深めていました。



▲いろいろな遊びをみんなで楽しみました！